

や 広報たしる

No. 364

昭和58年12月号

田代町総務課編集

1,550部発行



(写真は田代町ママさんコーラス)

芸術の秋

「文化とは、人間の生活の仕方
のうち学習によって、その社会か
ら習得した、いっさいの部分の総
称をいう。」

これは文化の意味をあらわす一
例です。

田代町文化祭は、町の文化発表
の場としてすっかり定着してきま
した。

今年は特に、表木、早瀬両婦人
会の皆さんがそれぞれ単独で出演
され、町民の皆さんの文化に対する
意識の高まりが感じられました。

人 ——— 口 ——— 人口のうごき

基 本 台 帳 人 口		前月との増減
58年11月1日現在		
男	2,111人	0人
女	2,303人	△5人
計	4,414人	△5人
世帯数	1,470戸	0戸

田代町交通安全「母の会」結成大



母の会の結成に警察署長より謝辞

結成大会には各種婦人団体の代表の皆さん約百二十人の方々が参加され、結成の必要性、家庭内における交通事故防止に対する意識を高めることを確認した後、母の会役員を選任し、大会宣言を朗読して、結成大会の幕を閉じました。

交通安全は家庭から！
—田代町交通安全母の会結成—

ふえ続ける交通事故を防止するためには、家庭の中から意識をかえなければ、と、田代町内の各種婦人団体の代表の皆さんが一同に集まり、田代町交通安全母の会の結成を高らかに宣言されました。

十一月十一日

健康だより 「冬の健康管理」

- 寒い冬になると風邪や神経痛、関節リウマチに悩む人も多く、脳卒中や心臓病などの成人病も冬に集中し、病気で死亡する人も冬が圧倒的に多く、中年以上の人や病弱な人にとって非常に危険なシーズンです。私達の身体は寒さに逢うと交感神経の働きで皮膚の血管が収縮し心臓の働きも増し血圧が上がります。そこで高血圧の人は脳動脈壁がもろくなっている、脳出血をおこして倒れる事があります。
- ①寒い冬には体温を逃さない為に戸外へ出る時はコートを着たり、そこで口や衿元をきっちり閉めて空気を逃さない。
- ②室内の暖は一部屋だけの極端な暖房はしない。特に深夜トイレに行く時は必ず面倒でも厚手のものを羽織ったりスリッパをはくなどし、高血圧や心臓病の人、老人などはシブンを寝室に用意したり、トイレや台所の暖房も大切です。
- ③冬の入浴で注意する事は、裸になって浴室に行かない。入浴の前に湯舟のふたを取って浴室を暖めておく。充分からだをしめしてから湯舟に入る。
- ぬるめの湯に胸までしずみゆっくり入る。
- 湯がめしない。
- ④冬はどうしても運動不足になりがち、暖かい時間をみて自分に合った散歩やラジオ体操などの運動で筋肉をほぐす事も必要です。
- ⑤睡眠は疲労回復やエネルギー蓄積にとって欠かす事ができません。保温性の良い寝具を用いる為に、天気の良い日はふとんを干して乾燥させたり首や肩から冷たい空気が入らない様にしたり、アンカや電気毛布、湯タンポの使用により重い掛けふとんをかぶらない様にします。重い掛けふとんは高血圧や心臓病には害です。
- ⑥カゼの予防も大事です。寒さをさけ、うがい、励行を心がけます。
- ⑦冬の食物では、血の増える食物、暖まる料理が一番です。卵、魚、豆腐、肉、野菜、海藻類などを取り合わせ、特にビタミンCやAの多い食物は寒さに対する抵抗力をまし、カゼの予防にもなります。緑黄色野菜、海藻、果物、牛乳など努めて摂るようにしましょう。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

篤志寄付金
田代町社会福祉協議会
先に逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄付を賜りました。
厚く御礼申し上げますと共に御冥福をお祈り致します。
(敬称を省略します)
田中葉子 市米 暢
前田伊蔵 野田ミサエ
前之園ユキ 川路タケ

昭和五十八年度田代町振興大会

振興大会は、大正四年に田代村が県知事より優良村として表彰を受け、これを記念して田代町自治懇話会が発足、以来現在まで継続してきました。その内容も町長が町民と直接に接し、一年の行政を報告し、今後の町の発展に町民と共に取り組む事としています。いままでの振興大会は多くの業績を残しました。こうしたことから、私達は伝統とするこの振興大会を大切にする必要があります。

昭和五十八年度田代町振興大会が十一月二十日、町民の皆さん総参加で盛大に実施されました。

開会のあいさつに次いで、田代町のすがたをスライドを通し報告し、町長が町民に対し行政の報告を行いました。そして、各般に亘る功績に対し表彰がなされました、功労賞八人 特別賞一人 奨励賞九振興会が映ある表彰を受けられました。

又当日は、かつてのオリンピック体操金メダリストの小野喬先生を迎え、家庭生活におけるファミリースポーツと



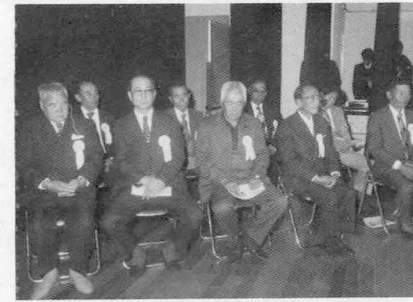
金メダリストの小野喬さんの講演



町民の皆様への謝意をこめて町長挨拶



好評だった農産物展示即売



功労賞受賞のみなさん

年末選挙です。必ず投票しましょう。

☆衆議員議員選挙
投票日 12月18日

☆田代町長選挙
投票日 12月27日



奨励賞受賞団体代表のみなさん



森林組合員の皆さんへ
町と森林組合では、水資源の確保など、森林のもつ公益的機能を保つために集団間伐事業や森林総合整備事業により「除間伐」を推進しています。「除間伐」を実施しますと補助金が交付されますので早目に森林組合へ手続をして下さい。

森林組合では「間伐促進総合対策事業」により、クレーン付トラックを導入して森林組合員の皆さんの間伐材を鹿屋の木材共販所へ一本でも多く出荷して少しでも組合員の皆さんの手取りが多くなるよう事業を進めています。多少にかかわらず御利用下さい。

第二回青少年教室開催



去る10月29、30日に大原地区と麓地区の二ヶ所に分かれて、第二回目の青少年教室が実施されました。

今回は、ワラヅウリ作りに挑戦しました。昔の人々がはいていたワラヅウリを作りながら、当時の生活の様子を想像したり、現在の自分たちの恵まれた生活を見直していくために実施されました。

二会場とも老人クラブの皆さん方の協力を得て、指導していただきました。

最初ナワ練りから始めましたが、なかなかうまくいかず、子どもたちは、おじいさん方がスッスツと練っていくのを

見て、びっくりしていました。次に、練ったナワを足にかけ、ワラを横から入れて編んでいきましたが、これもなかなかむずかしく、狭くなった、広がったりしていました。そして、最後の段階の緒立ての作業は子どもたちではむずかしく、おじいさんたちの手で仕上げられました。

こうして作ったワラヅウリをさっそくはいて見て、走り回っていました。

こうして作ったワラヅウリは町民文化祭へ出品展示されました。

肝属地区子ども会大会

11月23日に肝属地区子ども会大会が開催されました。

田代町から4つの子ども会が参加しました。地区子連表彰として西中郡子ども会。事例発表として長谷子ども会。



集 募
あすの田代を創る推進協議会では、地域ぐるみの青少年の健全育成の雰囲気盛り上げるため、健全育成に関する標語を広く町民の皆様方から募集いたします。

募集要領 1.一人三点まで(狂句、川柳含む)各地域子ども会育成会長へ届ける。2.優秀作品三点は表彰し、広報紙で紹介する。3.住所、氏名をはっきり書いてください。4.12月20日まで活動発表として池野、瀬戸口子ども会です。

西中郡子ども会は、道路や墓地等の清掃活動を定期的に続けていくことが認められての表彰でした。長谷子ども会

は、早起き会として昭和53年より続けている空カン回収活動のスライドによる紹介でした。池野、瀬戸口子ども会も日頃子ども会で練習している黒潮太鼓の披露でした。

どの子ども会も堂々と発表し、たいへんすばらしいものでした。

地区内でも活動の充実している田代の子ども会が益々盛んになるように、各子ども会でもがんばって欲しいものです。

第5回町内小中学校剣道大会

11月5日第5回町内小中学校剣道大会が行われました。剣道を志す町内の小中学生が、互いの技を競い親睦を深め、心身共に健全な子どもに育てようと町体協剣道部が主催して実施しました。

また、今回本大会の中学校の部へ共和建設の永野三郎氏より優勝旗のご寄贈があり、一段と盛り上がった大会となりました。

試合結果

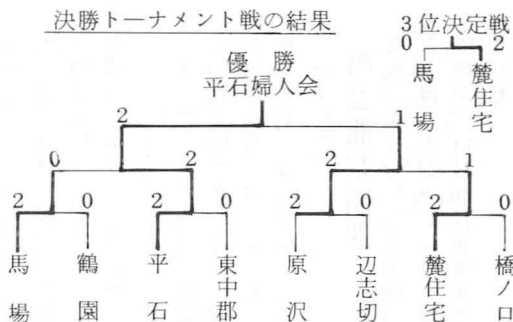
第9回婦人ミニバレーボール大会

11月27日町婦人会主催の第9回ミニバレーボール大会が21チームの参加を得て、盛大に行われました。

開会式で婦人のミニバレーボール大会だから、運営、審判を全て婦人の手でしようと力強い町婦人会長のあいさつで始まり、熱戦が繰り広げられました。

その結果。決勝戦は平石と原沢の戦いで、大接戦の末平石婦人会が三年連続して優勝をかぎりました。

決勝トーナメント戦の結果



- △団体の部優勝▽
- 小4年以下 大原小
 - 小5年以上 田代小
 - 中学校 大原中
- △個人の部▽
- 小学校 優勝 平石勝洋
 - 中学校 優勝 大寺清美
 - 中学校 準優勝 平石 薫
 - 中学校 準優勝 庭月野勝